

いっぱんしつもん

秩父産木材を用いた公共建築物の 木造・木質化の推進を！

新井 重一郎

問 ①現在検討中の「ふるさと学習センター」を秩父産木造建築のシンボルに。②秩父産木材を用いた戸建新築住宅への融資制度を。③市有林面積と利用可能な木材量。④木材・木造建築の広報、森林学習センターを「ふるさと学習センター内」に開設を。

答 ①検討する。②埼玉県にはエコ住宅建設助成制度がある。秩父市独自の支援体制も検討していく。③総面積3,379haのうち杉、檜の人工林1,500ha、蓄積量は約24万m³④林業の再生、利用促進のために検討したい。

●新企業、新産業と医、薬系大学分室誘致（個人的ネットワーク）

問 ①遺伝子工学を用いたバイオ医薬産業誘致。②医、薬学系大学の研究分室の誘致。③産学官連携による秩父山麓の大規模薬草園開拓により「漢方の里秩父」を目指す。以上に対してどのような協力支援が可能か。

答 ①バイオ分野は埼玉県の重点的産業育成の一つ。②③秩父は薬草栽培とその研究拠点として最適。

希望企業・大学に市の支援メニューを示し積極的に誘致活動を行う。

●教育について

問 ①抽出全国学力調査。②悉皆（じっかい）埼玉県学習状況調査の結果とその活用。

答 ①小学は全国、県平均以下。中学抽出校は全国、県平均以上。②小学は県平均以下、中学は英語以外、県平均以上。各学校に情報提供し、指導改善に生かす。



埼玉県が行っているエコ住宅に対する助成制度

ヒブワクチンと小児用肺炎球菌 ワクチンに公費助成を

公明党 福井 貴代

問 細菌性髄膜炎の原因菌6割がヒブ菌で、2割が肺炎球菌。ヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンで原因菌の8割に有効。細菌性髄膜炎は、脳を包む髄膜に菌が取り付き、炎症をおこす。国内では1千人が発症し、約5%が死亡。救命できても約25%が脳に後遺症を残す。発病年齢は生後3か月から5歳ごろ。警戒すべき感染症である。両ワクチンは任意接種のため全額自己負担。日本以外の先進国では定期接種化されている。細菌性髄膜炎から子どもの命を守る。2つのワクチンに公費助成ができるか。

答 ヒブワクチンの接種方法や助成金額について、医師会や財政当局と検討を重ねていく。小児肺炎球菌ワクチンについては他市の状況を把握しながら調査・検討する。

●乳がん・子宮頸がん対策

問 子宮頸がんは、ワクチンと検診で100%予防でき、乳がんの罹患者（りかんしゃ）は20人に1人である。検診率のさらなる向上が大切。「がん検診無料クーポン」を来年度も継続できないか。



無料クーポンで検診を受けましょう

答 無料クーポンは「検診」が重要であることを知る、大変効果のあるきっかけづくりになった。継続については国や、県の動向を考慮し、前向きに検討する。

- ◎幼稚園、保育園、校庭の芝生化
- ◎24時間対応の高齢者、介護家族の相談体制について
- ◎救急医療情報キット
- ◎高齢者の熱中症予防対策について

いっぱんしつもん

学校耐震化の早期実現のために

公明党 大久保 進

問 政府の学校耐震化の予算減額の影響は。

答 この秩父市においては、減額の影響はなく、予定どおり工事は進んでいる。

問 今、秩父市の状況は、何校の工事が終わっていないのか。それはいつまでに終わるのか。

答 平成22年度末で、全部で23校、59棟のうち、小学校は14校中10校、中学校は9校中1校である。なお、計画的に学校施設の耐震化を進めており、危険度の高い順に改築または補強工事を実施し、平成26年までに耐震化を完了する予定である。

問 公共施設の老朽化の備えについて秩父市ではどのような管理・計画で進めているか。

答 市有建築物の耐震化について当市では、住宅および多数の方が利用する建築物の耐震化を促進して、市民が安心して使用できる施設になるよう各施設管理者と建築物の耐震化について、協議を進めたことを考えている。橋梁点検を平成21年度より行っており、平成24年度には修繕計画を策定する予定である。また、道路整備、通学路の

整備は安全をはかるため順次、整備を実施している。

問 地籍調査の進捗状況は。

答 調査済みは、秩父市全域で0.82%、大滝で1.63%と非常に低い値であり、市全域を含め研究していく。



老朽化している市役所本庁舎

◎ネコ等避妊手術の啓発について
◎廃品回収の報奨金について

保育所と学童保育の保育時間

日本共産党秩父市議団 新井 康一

問 保育所は延長保育料を払うと、最長、朝7時から夕方7時まで保育してもらえませんが、夏休みなど長期休業中の学童保育は、朝7時45分にならないと子どもをあげる事ができず、延長保育について明確な規定がない。

答 小学生と保育所に通う子を持つ親は、早い時間に保育所に子どもをあずけても学童保育の始まる時間まで待っているのは出勤時間に間に合わないという人がいる。

問 保育所と学童保育の保育時間に整合性を持たせることはできないだろうか。

答 今後、学童保育の延長保育を実施する場合には、指導員の配置等さまざまな課題が生じると考えられるので、保護者のニーズを把握したうえで検討していきたい。アンケートなども実施してどの程度の要望があるか調べたい。

●障がい者の自動車燃料費の補助

問 障がい者ガソリン代の補助要綱を厳格に守るためと今年からカッターされた人がいる。在宅重度心身障害者自動車等燃料費補助要

綱は、対象者として自動車の所有者と規定されている。しかし、現在の障がい者のおかれている状況、雇用情勢などから考えて、障害者本人が自動車を購入するのは大変な状況である。本人名義の自動車である必要はないと思うが、考えをうかがう。

答 ローンを組む場合や親の名義の場合、この補助金の対象とならないので、対象者の要件を拡充する必要があると考える。生計同一親族の所有の車であればよいというように、要件の拡充を検討していきたい。



右：身体障害者標識（表示は努力義務です）
左：聴覚障害者標識（表示が義務付けられています）

いっぱんしつもん

市民生活の安心・安全をめざして！

日本共産党秩父市議団 斎藤 捷 栄

●空き家・空き店舗活用による「高齢者サロン」事業について

問 この夏全国で所在不明高齢者問題が多発した。高齢者・家族の社会的孤立が大きな要因だ。秩父市でも75歳以上の高齢者単身世帯が2,432世帯もある。高齢者に声をかけ、支えあう取り組みに行政の支援も必要だ。空き店舗を活用した「高齢者サロン」を設置した志木市では、「今まで家の中でテレビを相手に過ごすしかなかった高齢者に、居場所ができた友人の輪が広がり、笑顔が増えてきた」と報告されている。「孤立」から「つながり」そして「支え合い」の社会構築のために、空き家・空き店舗を活用した「高齢者サロン」の開設はできないか。

答 空き店舗活用施策としては「ホットスポット秩父館」等がある。空き店舗・空き家バンク登録制度なども進めている。志木市の例に基づき提案を受け、財政問題

も含め「高齢者サロン」設置に向けて検討していく。

●旧秩父セメント第一工場引込み線跡地利用について

問 引込み線跡地を「高齢者や子どもが安心して憩える公園」として利用できないか、との多くの市民の要望に応えられないか。

答 秩父市都市計画マスタープランに基づき、平成11年に道路用地として提供してもらった旨の回答を得ている。今後道路計画見直しを含め、公園としての整備が可能かどうか研究課題としていきたい。



旧秩父セメント引込み線跡地

- ◎学校隣組について
- ◎公園橋の鳴き龍現象について
- ◎歩行喫煙禁止条例について

豊かさを感じる道路整備について

市民クラブ 富田 俊 和

●今日のようにならぬ景気が悪く、閉塞感漂う中であって、毎日の生活の中で、最も利用する生活道路の整備を、市は積極的に整備することができないか。

答 市民が通行に不便や危険を感じる道路、また災害時の緊急車両の活動に支障をきたす地区もいたるところにあり、今後は、議員のご提案を参考に、市民が豊さを、なお一層感じる生活道路の整備を積極的に推進したいと考えている。

●入札制度について

問 市発注の建設工事で入札時の最低制限価格を品質確保と業者の健全な育成のために90〜95%にするのができないか。

答 最低制限価格制度は、公共工事の入札において極端な低価格の落札により、経費の不足から適正な契約履行を困難にし、公共工事の品質低下をまねく懸念があるため設けられた制度である。市は今後も競争性を確保しつつ、地域の経済状況を的確に把握しながら、適正な最低制限価格の設定を行うたい。

●観光行政について

問 秩父の人達が自然な姿で観光客と話ができるようになれば、人が観光資源になると考えるが、どうか。

答 市は率先しておもてなしの心で迎えたいと考えているが、今後は市民の方に対して、折にふれおもてなしの心で観光客に接していただけるよう働きかけていく。



整備が進められている道路 (小柱インターチェンジ付近)

いっばんしつもん

市長の考え方について

市民クラブ 竹内 勝利

問 今後の市の運営方法について、市長に就任して1年4か月を迎え、気持ちに変化はあったか。

答 現在までに、議員の皆さま、市民の皆さまのご理解とご協力の上、着実にマニフェストの実施が図られているものと考えている。

問 今後の企業の移転、税収の悪化などが考えられる中、国・県からの補助金の獲得等、今後の市の経営についての考え方は。

答 特に医療、福祉分野の改善改革について新たな仕事を生み出していくという「起業」を秩父市として支援していく。

また、市内企業が必要としている財源確保については、自らが outgoing 強力に交渉を行っていききたい。

● 栗野山の今後について

問 栗野山の今後の予定は。

答 現在、国が進めている新たな森林・林業政策の基本的考え方に沿い、市では作業道の開設を視野に入れ、厳しい財政状況ではあるが、補助事業の採択に向けて、引き続き調査研究していききたい。



栗野山の風景

● 市民の声

問 市長の休暇について。

答 市長とは、常に公人という立場を離れることができない特殊な立場にあることから、市の業務が停滞しないよう配慮する上でも健康管理は大変重要であるため、必要な「休養日」を平日に考えざるを得ない。

問 生活保護基準ガイドラインについて。

答 一般的な基準額は保護の種類に応じて基準が定められており、要保護者の状況により最低生活費を算出する。

高齢者の現状について

市民クラブ 木村 隆彦

問 高齢者の虐待の現状について。

答 虐待の現状は施設内の虐待に比べ、家庭内での事案が圧倒的に多い。高齢者虐待への取組の第一歩は、「気付き」から始まる。しかし、虐待の概念が正しく認識されていないため、本人、虐待者とも自覚が無いことから周囲も見逃ごしてしまう場合が数多くある。

高齢者の虐待は命にかかわる大きな問題で、今後、防止・早期発見のため地域における通報や連携を行い支援体制の強化に取り組む。

● 定住自立圏構想について

問 観光連携について。

答 観光連携は秩父の今後に必要な取組であり、圏域内の1市4町が参加することによることで最大の効果が発揮できるものと考えられる。しかし、問題意識を圏域全体ではなかなか共有できないという現状がある。秩父地域一丸となつて観光事業を推進する体制を構築していければよいと考える。

● ホンダ寄居工場について

問 ホンダ寄居工場の稼働に伴う秩父市の対応について。

答 ホンダ寄居工場は2013年からの生産活動開始を目指し、稼働時には就労要員は700名を見込んでいる。当市からホンダ寄居工場までは十分な通勤圏内であり、若者の定住を促進するための就労先として秩父地域内企業と同様に大きな魅力になる。秩父地域内の新規高等学校卒業予定者の求人に対し、推薦枠が獲得できるよう積極的に地域内の高等学校と連携をしていく。



Yorii Plant 2010.07.20

2013年稼働予定のホンダ寄居工場

◎ 小学校の英語教育について